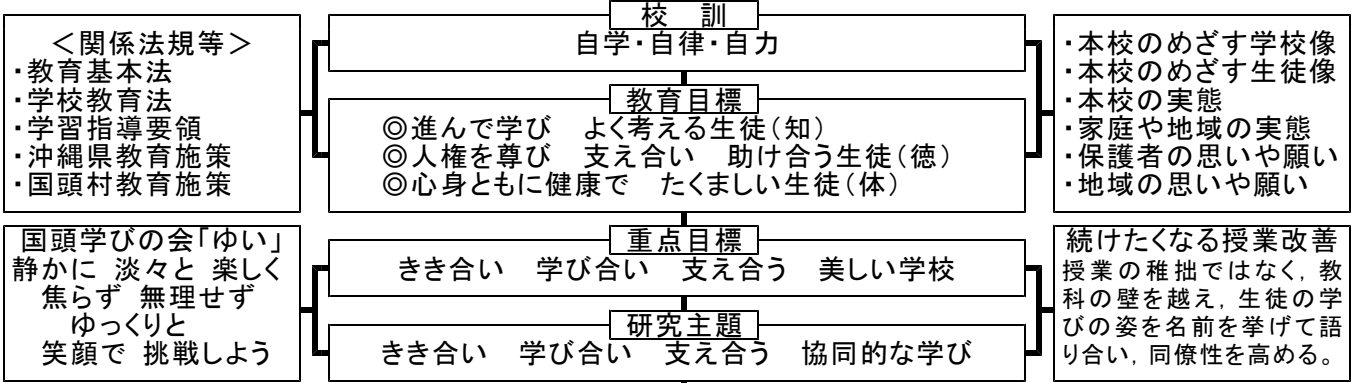
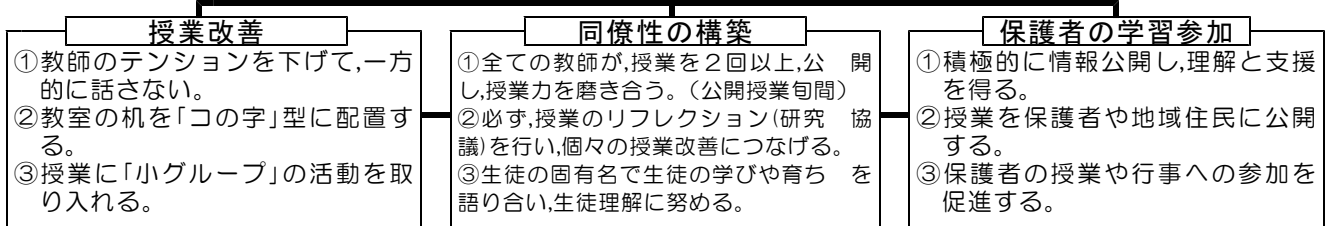


2019年度 国頭中学校 校内研修全体構想

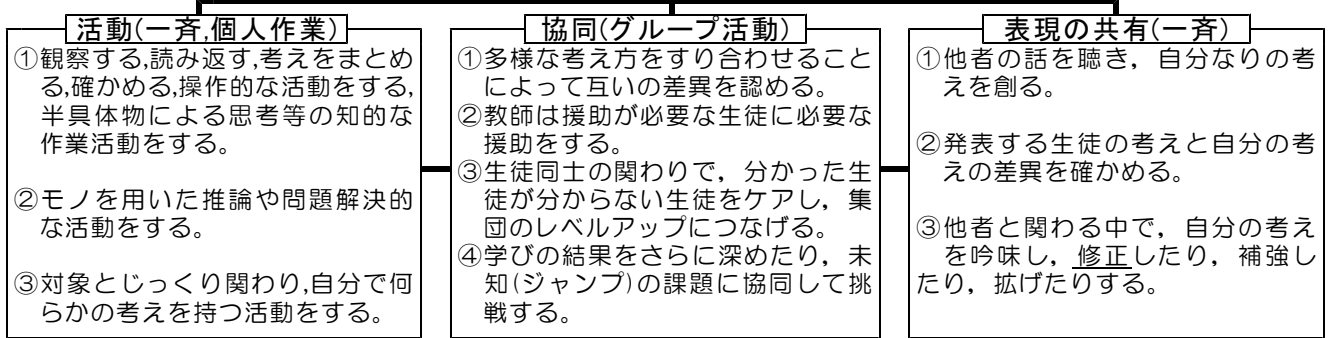


「学びの共同体」の理念による授業改革 『一人残らず、すべての生徒の学びを保障する』

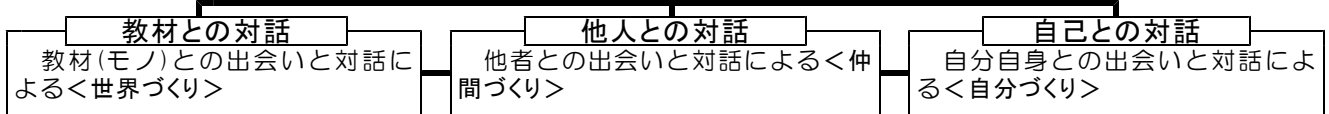
「学びの共同体」づくりの三つの柱



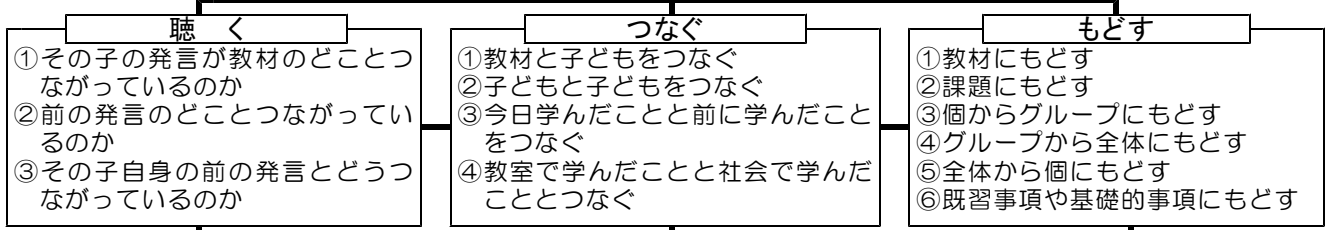
「授業改善」の三要素



「三つの対話」が三位一体となった協同的な学び



教師の仕事は三つ+「ケアする」



ケアする

- ①生徒の目、仕草、顔の表情や身体の動きなどから生徒の困り感やつまらなさ等を感じたら、生徒の傍らでケアする。
- ②「1分ルール」：机に突っ伏している生徒に対して1分以内に声をかける。
- ③学びが停滞しているグループ、学びから外れている生徒がいるグループへ積極的に支援する。
- ④分からなくて困っている生徒がいたら、友達に依存できるような関係をつくる。「隣りに訊いてごらん」

『き(聴・訊)き合う』関係づくり ➡ 「わからない」「教えて！」から始まる 互恵的な学び